



REVERB AXS

EMBARGO: APRIL 3 2025 | 9AM CHICAGO



REVERB AXS

Reverb AXSはAXSエコシステムとどう統合されていますか？

Reverb AXSドロップパーポストは、他のSRAM AXS対応コンポーネントとバッテリー、コントローラー、充電器を共用できます。さらに、SRAM AXSアプリを使って、シフターやドロップパーポストの操作を自分の好みに合わせてカスタマイズ可能。ワイヤレス制御なので、ホースや配線は不要、マルチツールがあれば簡単に取り付けできます。

エアオーバーエア構造とは？

新型Reverb AXSはオイルを廃した「エアオンリー」の設計を採用し、より高い耐久性と堅牢性を実現しています。トップアウト時には、ネガティブエアスプリングがほとんど存在しない特別設計のエアスプリングチャンバーがしっかりとした支持力を提供。バルブが作動してポストが沈み始めると、「ActiveRide」が作動。これはネガティブチャンバーを導入して、ポジティブチャンバーと圧力バランスを取り、登坂時の快適性とコントロール性を向上させます。

Reverb AXSにはどんなトラベルオプションがありますか？

Reverb AXSの対応トラベルは100mm, 125mm, 150mm, 175mm, 200mm, 225mm, 250mmです。

自分のバイクにはどの長さのReverb AXSドロップパーポストが合いますか？

ぴったりの長さを選べるよう、Reverb AXSシートポストフィット計算ツールをご用意しています。お使いのフレームに合った最適なサイズを簡単に見つけることができます。ぜひご利用ください。

ActiveRideはどのようにライディング体験を向上させますか？

Reverb AXSに新たに採用されたエアオンリー構造が「ActiveRide」を可能にします。これは内蔵型のコンプライアンスシステムで、急斜面やテクニカルなトレイルでのトラクションを向上させます。ポストが最大に伸びているときは剛性感があり、ドロップするとActiveRideが作動。クッション性と反応性が高まり、登坂効率が向上しつつ、微細な振動もやわらげてくれます。

Reverb AXSのエア圧は調整できますか？

出荷時は最大空気圧に設定されています。多くのライダーにとって、これがドロップの力、トップアウト時の剛性、そしてActiveRideの快適性のベストバランスとされています。

ただし、軽量ライダー向けに空気圧を下げることも可能です。これによりドロップ操作がより軽くなり、ActiveRideの柔軟性も高まります。

※空気圧を調整する際は、最大600psiに対応したサスペンションポンプが必要です。

Reverb AXSはどのシートポスト径に対応していますか？

Reverb AXSは30.9mm、31.6mm、34.9mmのシートポスト径に対応しています。

詳しくは、Reverb AXS シートポストフィットガイドをご参照ください。

Reverb AXSはどのサドルレールに対応していますか？

Reverb AXSは、ラウンドタイプ(7x7mm)およびオーバルタイプ(7x9mm、7x10mm)すべてのサドルレールに対応しています。いずれのタイプでも、同じシートクランプアセンブリーで取り付け可能です。

Reverb AXSのメンテナンス頻度はどのくらいですか？

長期にわたる高パフォーマンスを維持するため、Reverb AXSには300時間ごと(約1年に1回)の分解・洗浄・潤滑および、2年ごとに専用のサービスキットを使用したルーチンメンテナンスが推奨されています。また、ライド後には毎回汚れを拭き取り、損傷の有無を定期的にチェックすることも大切です。バッテリー残量はAXSアプリで簡単に確認できます。

- 30.9/31.6MM - Reverb AXS 2-year Service Kit - 11.6818.051.012
- 34.9MM - Reverb AXS 2-year Service Kit - 11.6818.051.013

Reverb AXS用のスペアパーツは何がありますか？

Reverb AXSは、これまでで最もメンテナンス性に優れたドロップパーポストです。利用可能なスペアパーツは以下の通りです：

- アッパーチューブ
- ピストンアッセンブリー
- ロワーチューブ
- シートクランプアッセンブリー
- 電子モジュール
- インナーベースアッセンブリー
- 2年用サービスキット

Reverb AXSの下側部分にシートポストマウントのバッグは取り付け可能ですか？

はい、Reverb AXSのローワーチューブ部分にバッグを取り付けることは可能です。ただし、タイヤとのクリアランスを十分に確保し、フレームとの擦れがないことを確認した上でご使用ください。

サドルレールとAXSバッテリーの間に、サドルロールやバッグを装着するだけのクリアランスはありますか？

はい、サドルレールにのみ取り付けるタイプのバッグであれば使用可能です。ただし、バッグがポスト上部に接触しないよう注意してください。ポストが沈み込んだときにバッグがシートポストと干渉・圧迫されると、破損の原因になりますので、必ず干渉のないよう取り付けてください。

Reverb AXSに対応するコントローラーは？Wireless Blipsは使えますか？

Reverb AXSは、すべてのAXSコントローラーおよび標準のBlips(有線)に対応しています。ただし、Wireless Blipsには非対応です。

Reverb AXSシートポストの取り付け方法は？

Reverb AXSの取り付けは非常に簡単です：フリクションペーストを塗布してシートポストをフレームに挿入し、フレームメーカー指定のトルク(または最大6.7Nm)でクランプを締め付けます。サドルを取り付け、AXSアプリを使って、シートポストをAXSエコシステムにペアリング。ケーブルや配線作業は一切不要です！

Reverb AXSシートポストのペアリング方法は？

すべてのAXSコンポーネントは、独自の暗号化ワイヤレスネットワークを通じて接続できます。AXSモバイルアプリを使えば、コントローラーの操作カスタマイズや、すべてのSRAM AXS製品の一括管理が可能です。ペアリング方法はReverb [AXSペアリング動画](#)でも紹介していますので、AXSドライブトレインとの連携方法をぜひご確認ください。

Reverb AXSシートポストはFlight Attendantシステムとペアリングすべきですか？

はい、Reverb AXSをFlight Attendantシステムとペアリングすることを推奨します。すべてのAXSコンポーネントを一つのシステムとして統合することで、最適なライディング体験が得られます。ただし、Reverb AXSシートポストはFlight Attendantへデータ送信を行いませんので、その点ご注意ください。

旧モデルのReverbにあったようなベントバルブツールはありますか？

いいえ、オイルレスになった新型Reverb AXSにはベントバルブは搭載されていません。

Reverb AXSが圧縮された状態で、自転車を吊るしたりポストを引き上げたりしても大丈夫ですか？

はい、圧縮された状態のReverb AXSシートポストで自転車を吊るしたり、ポストを引き上げても問題ありません。Reverb AXSに採用されたエアオーバーエア構造は、片方のチャンバーからもう片方へ空気を強制的にバイパスさせる設計になっており、ダメージを防ぎます。

※ただし、引き上げ動作でポストが伸びるにはかなりの力が必要ですのでご注意ください。

THESE ARE REGISTERED TRADEMARKS OF SRAM: 1:1[®], 202[®], 303[®], 353[®], 404[®], 454[®], 808[®], 858[®], Accuwatt[®], Avid[®], AXS[®], Bar[®], Bioposition[®], Blackbox[®], Bluto[®], BoXXer[®], DoubleTap[®], DZero[®], eTap[®], Firecrest[®], Firex[®], Grip Shift[®], GX[®], GXP[®], Hammerhead[®], Holzfeller[®], Hussefelt[®], ICLIC[®], i-Motion[®], Judy[®], Know Your Powers[®], Lyrik[®], Making You Faster[®], Maven[®], NSW[®], NX[®], Omnium[®], OSMOS[®], Pike[®], PowerCal[®], PowerLock[®], PowerTap[®], Qollector[®], Quarq[®], RacerMate[®], Reba[®], Reverb[®], Rock Shox[®], RockShox[®], Rudy[®], Ruktion[®], Service Course[®], ShockWiz[®], SID[®], Single Digit[®], Speed Dial[®], Speed Weaponry[®], Spinscan[®], SRAM[®], SRAM APEX[®], SRAM EAGLE[®], SRAM FORCE[®], SRAMNATION[®], SRAM RED[®], SRAM RIVAL[®], Stylo[®], SX[®], TIME[®], T-TYPE[®], Truvativ[®], Tyrewiz[®], UDH[®], Varicrank[®], Velocio[®], Velotron[®], Vivid[®], X0[®], X01[®], XPRESSO[®], X-SYNC[®], XX1[®], Yari[®], ZEB[®], ZIPP[®]

THESE ARE TRADEMARKS OF SRAM: 10K[™], 1X[™], 30[™], 30 Course[™], 35[™], 302[™], 3ZERO MOTO[™], ABLC[™], AeroGlide[™], AeroBalance[™], AeroLink[™], Airea[™], Air Guides[™], AirWiz[™], AKA[™], AL-7050-TV[™], ATAC[™], ATMOS[™], Automatic Drive[™], AxCad[™], Axial Clutch[™], Base[™], BB5[™], BB7[™], BB30[™], Bleeding Edge[™], Blipbox[™], BlipClamp[™], BlipGrip[™], Blips[™], Bottomless Tokens[™], Buttercup[™], Cage Lock[™], Carbon Bridge[™], Centera[™], Charger 2[™], Charger[™], Charger Race Day[™], Cleansweep[™], Clickbox Technology[™], Clics[™], Code[™], Cognition[™], CoLab[™], Connectamajig[™], Counter Measure[™], CYCLO[™], DB8[™], DD3[™], DD3 Pulse[™], DebonAir[™], Deluxe[™], Descendant[™], DFour[™], DFour91[™], DH[™], Dig Valve[™], DirectLink[™], Direct Route[™], Domain[™], DOT 5.1[™], Double Decker[™], Double Time[™], Dual Flow Adjust[™], Dual Position Air[™], DUB[™], DUB-PWR[™], E300[™], E400[™], Eagle[™], E-Connect4[™], ErgoBlade[™], ErgoDynamics[™], ESP[™], EX1[™], Exact Actuation[™], Exogram[™], Fast Black[™], Flight Attendant[™], Flow Link[™], FR-5[™], Full Pin[™], G2[™], G40[™], Gnar Dog[™], GS[™], Guide[™], Hard Chrome[™], Hexfin[™], HollowPin[™], Howitzer[™], HRD[™], HS2[™], Hybrid Drive[™], Hyperfoil[™], i-3[™], Impress[™], Jaws[™], Jet[™], Kage[™], Karoo[™], Komfy[™], LINK[™], MatchMaker[™], Maxle[™], Maxle 360[™], Maxle DH[™], Maxle Lite[™], Maxle Lite DH[™], Maxle Stealth[™], Maxle Ultimate[™], MicroAdjust[™], Micro Gear System[™], Mini Block[™], Mini Cluster[™], Monarch[™], Monarch Plus[™], Motion Control[™], Motion Control DNA[™], MultiClics[™], MRX[™], MX[™], Noir[™], OCT[™], OmniCal[™], OneLoc[™], Paceline[™], Paragon[™], PC-1031[™], PC-1110[™],

PC-1170[™], PG-1130[™], PG-1050[™], PG-1170[™], Piggyback[™], Poploc[™], Power Balance[™], Power Bulge[™], PowerChain[™], PowerDomeX[™], Powered by SRAM[™], PowerGlide[™], PowerLink[™], Power Pack[™], Power Spline[™], Predictive Steering[™], Pressfit[™], Pressfit 30[™], Prime[™], Qalvin[™], R2C[™], Rapid Recovery[™], Recon[™], Revelation[™], Riken[™], Roller Bearing Clutch[™], Rolling Thunder[™], RS-1[™], Rush[™] Damper, RXS[™], Sag Gradients[™], Sawtooth[™], SCT - Smart Coasterbrake Technology, Seeker[™], Sektor[™], SHIFT[™], ShiftGuide[™], Shorty[™], Showstopper[™], SIDLuxe[™], Side Swap[™], Signal Gear Technology[™], SL[™], SL-70[™], SL-70 Aero[™], SL-70 Ergo[™], SL-70 XPLR[™], SL-80[™], SL 80 RACE[™], SL-88[™], SLC2[™], SL SPEED[™], SL Sprint[™], Smart Connect[™], Solo Air[™], Solo Spoke[™], Speciale[™], SpeedBall[™], Speed Metal[™], SRAM APEX 1[™], SRAM Force 1[™], SRAM RIVAL 1[™], S-series[™], Stealth-a-majig[™], StealthRing[™], Super-9[™], Supercork[™], Super Deluxe[™], Super Deluxe Coil[™], SwingLink[™], Tangente[™], TaperCore[™], ThruShaft[™], Timing Port Closure[™], Tool-free Reach Adjust[™], Top Loading Pads[™], Torque Caps[™], TRX[™], TSE Technology[™], Turnkey[™], TwistLoc[™], VLCC[™], Vent Valve Technology[™], Vivid Air[™], Vuka Aero[™], Vuka Alumina[™], Vuka Bull[™], Vuka Clip[™], Vuka Fit[™], Vuka Shift[™] AXS[™], Wide Angle[™], WiFLi[™], X1[™], X3[™], X4[™], X5[™], X7[™], X9[™], X-Actuation[™], XC[™], X-Dome[™], XD[™], XDR[™], XG-1150[™], XG-1175[™], XG-1180[™], XG-1190[™], X-Glide[™], X-GlideR[™], X-Horizon[™], XLoc Sprint[™], XPLR[™], XPRO[™], X-RANGE[™], XX[™], Zero Loss[™], ZM1 MOTO[™], ZM2[™], ZR1[™]

SRAM